

埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

スポーツ フェスティバル2017

スポーツフェスティバル2017が9月26日、上尾運動陸上競技場で開催された。天候にも恵まれ、開会式では菊地孝司校長から「コミュニケーションをとり、クラス団結し



て頑張ってください」と、激励があり、その後、自動車車体整備科の寺沢長敏君の選手宣誓で競技が始まった。競技はクラス対抗戦で行われ、個人種目から団体種目まで14種目が用意された。各種目の上位順にポイントが加算され、最終的な獲得ポイント数の多いクラスが優勝となるため、学生たちは担任からの大きな声援とクラス学年の垣根を越えた

同窓会から トルクセッター贈呈

本校同窓会は後輩となる在校生に対して支援しており、学生活動への協力や成績優秀者に対して報奨金贈呈などを行っている。その活動の一端として、本校が大型車両を新しく導入したこ



とに合わせて、大型車両整備機器としてトルクセッターを贈呈した。その贈呈式を9月7日、本校同窓会館にて、同窓会役員が出席して実施した。渡部雄二同窓会会長から菊地孝司校長に目録を贈呈し、菊地校長からお礼の挨拶が

全国専門学校軟式野球 選手権大会出場(4回目)

全国専門学校軟式野球大会北関東地区埼玉県予選大会が9月1日に鴻巣市フラーウィスタジアムで行われた。本校は1回戦に関東自動車大学校と対戦し、9対2の6回コールドで圧勝し、決勝へ駒を進めた。決勝戦はホンダテクニカルカレッジ関東と対戦し、序盤から先制点を奪い、終始本校のペースで試合を進め6対1で見事勝利し、埼玉県代表として北関東大会出場を決めた。



3対4で惜しくも敗れ準優勝となった。北関東ブロックからは、代表2校が全国大会への出場権が与えられ、岡山県で11月13日から17日の日程で行われる、全国専門学校軟式野球選手権大会に出場が決まった。今までの練習や大会で得てきた成果を、全員全力で発揮し挑む決意である。

一級自動車 整備科4年生 校外学習

一級自動車整備科4年生の校外学習が9月21日、いすゞ自動車藤沢工場において実施された。今回は初の試みで、中型トラックの製造ラインの見学をし、続いて昨年度新設された「いすゞプラザ」にていすゞ自動車の歴史と最新技術に触れた。

本校のトラック整備の実習車両として導入されたエルフが組み立てられていく姿や、工場の徹底された安全管理への取り組みを興味



深く見学する姿がうかがえた。4年間で多くの見学をした学生達が、更なる見開を広め、有意義な一日となった。

応援を受け、全力で競技していた。成績は次のとおり。優勝 一級自動車整備科 4年A組 準優勝 二級自動車整備科 2年E組 3位 自動車車体整備科 1年A組 シングルスでは、有地大輝(一級4年)が優勝し全国大会への出場権を獲得した。ダブルスでは、決勝戦で近藤周平(二級4年)・西川輝(二級2年)ペアと有地大輝・辻海斗(二級1年)ペアが対戦。接戦の末、近藤・西川ペアが優勝し全国大会の出場権を獲得した。団体戦での出場権は逃したものの、シングルス優勝ベスト4、ダブルス優勝、準優勝という素晴らしい形で全国大会の出場権を獲得した。

テニスサークル 4年連続で全国大会へ

「第35回夏季総合テニス大会」が8月20日より千葉県白子町で4日間に亘り行われた。今回の成績で11月5日から沖縄県で行われる全国大会の出場が決定する。団体戦は東京の中央工学校に1-2で惜しくも敗れ4年連続での団体戦全国大会出場という目標は途切れた。



川越矯正展に車両出展

第3回目となるウェスタ川越矯正展が9月9日、10日に実施され、本校も車両を展示して開催に協力した。このイベントは、刑務所作業製品展示即売会で東京矯正管区や川越少年刑務所等が主催。広い会場の内外を利用し製品展示販売だけでなく、川越にぎわいマルシェで食品販売やご当地ヒーローズの集まりなどがあり、来場者数は13,352名となった。本校は第1回から車両展示の依頼があり、今回はレーシングカー2台、学生製作カスタムカー1台を展示。レーシングカーは子供が乗って写真が



撮れる状態にすることで列が途切れることが無かった。この催しに対しては新聞折込み広告もあり、本校の展示を目標にきたという親子が多く、日頃、車両展示を通して自動車への興味を高める活動をする本校が来場増加に貢献できた。

第47回
埼玉自太祭
10月22日(日)
9:30~15:30
①大人料
②ドライビングゲーム体験
③クラス対抗 技術コンテスト
④各科学年作品 最新技術発表
⑤試乗・展示
⑥カーミュージアム
⑦SIA1モール
埼玉自動車大学校
10月22日開催

10月22日開催